

1 新年度予算編成の方針を問う

新型コロナウイルス感染症による影響が続く中、ウクライナ情勢により経済が混迷するとともに、ここに来て円安により物価が高騰し、生活はますます厳しくなっている。中でも子育て世代の支援がより必要となるが、このような状況での予算編成方針は、財政上大変厳しいものであると思われる。

新年度予算編成について、どのような方向性をもって編成していくのか、また重点的な取組みとして駅前通り線周辺整備事業があるが、これらの見通しについて伺いたい。

第五次総合計画の期間は 2024 年までとなっている。これまでのところ順調に推移していると思われるが、残り期間の 2 年についての見解は。

町長は先の 9 月定例会議において今期限りでの引退を表明しており、現状は、新たな政策や基本方針を打ち出しづらい状況にあると思われるが、町民の安心安全な生活を守るため、集大成としてしっかりとした予算編成方針を打ち出していきたい。新年度の予算編成にあたり、町の方針を伺う。